

令和3年度第1回富山大学総合情報基盤センター運営委員会議事要旨

日時 令和3年6月29日(火) 15時00分 ～ 16時35分
場所 五福 総合情報基盤センター会議室(杉谷, 高岡からはZoom利用)
出席者 栗本委員長, 沖野, 奥, 藤田, 大野, 鼓, 大坂, 木村, 田村, 清水, 辻合, 布村, 大橋,
柴原, 高岡, 柴田, 上木, 滝谷, 前川の各委員
欠席者 玉木委員

議事に先立ち, 令和3年4月1日及び5月1日付け新たな委員の紹介があった。

前回議事要旨の確認

委員長から, 前回議事要旨(R2.7.1開催及びR3.3.17-3.22メール会議)について確認があり, 原案のとおり承認された。

1. 審議事項

(1) 令和3年度事業計画(案)について

委員長から, 令和3年度総合情報基盤センター事業計画案及び予算案について提案があり, 担当事務から, 資料に基づき説明があった。種々意見交換があり, 審議の結果, 原案のとおり承認された。

また, 情報政策課長から, 現在目的積立金を要求中であり, その配分状況により, 予算追加の可能性がある旨, 補足説明があった。

(2) 端末室利用負担金について

委員長から, 今年度の各部局の端末室利用負担金について提案があり, 担当事務から, 資料に基づき説明の後, 審議の結果, 原案のとおり承認された。

(3) ネットワーク利用負担金の見直しについて

委員長から, 情報セキュリティ強化を目的とした, 業務における本学メールアドレスの利用徹底のための対策について提案があり, 情報政策課長から, 本学全構成員へメールアドレスを付与する対策案について, 資料に基づき説明があった。次のとおり種々意見交換の後, 対策案について, 全学的な委員会に諮ることが了承された。

(意見)

- ・本学全構成員にメールアドレスを付与する場合, 構成員の範囲について検討が必要。
- ・フリーメールに限らず, LINE等の利用についても今後の課題である。
- ・フリーメールを利用するのは, 本学メールアドレス取得に係る経費のことだけでなく, メールボックス容量や使い勝手の良さにも起因しているのではないか。

引き続き, 情報政策課長から, 上述のメールアドレスを付与するにあたり, メールアドレス付与数を算定基礎に部局負担としている情報システム及びネットワーク・システム利用料(以下「ネットワーク利用負担金」)について, 今後徴収しない方向としたい旨, 資料に基づき提案があった。次のとおり種々意見交換があり, 審議の結果, 今年度要求中の目的積立金の配分状況を確認した上で, 改めて審議することとした。

(意見)

- ・看護師や検査技師など病院関係者の多くが, 本学メールアドレスを取得していないが, 教員のように講座経費等を措置されていないため, 今後本学メールアドレスを付与することとした場合, 同じようにネットワーク利用負担金を徴収するのは無理がある。

- ・ネットワークやメールは、今では電気、水道と同様に重要なインフラの一部であり、それらを維持管理する経費については、全学的に措置すべきことではないか。
- ・ネットワーク等利用を受益者負担としてとらえ、その経費を部局負担とするのは妥当。
- ・総合情報基盤センターとしては、当該負担金を全学的なネットワーク整備経費に充てており、同様の経費が今後措置されない場合の支障が懸念される。

2. 報告事項

(1) 令和2年度事業報告について

担当事務から、令和2年度総合情報基盤センター事業及び決算について、資料に基づき報告があった。

3. その他

(1) Microsoft Office 365 の利用開始について

情報政策課長から、Microsoft 包括契約に基づく Microsoft Office 365 の利用開始について、資料に基づき報告があった。種々意見交換があり、Office 以外のサービスについても、順次利用可能としていくが、Exchange Online については、現行メールとの調整も含め、慎重に取り扱う必要があるため、9月からの利用は難しいことを確認した。

配布資料

- 資料1 令和3年度事業計画（案）
- 資料2 学部別端末室利用負担金について
- 資料3 ネットワーク利用負担金の見直しについて
- 資料4 令和2年度事業報告
- 資料5 Microsoft Office 365 の利用開始について